

JAいけだ CREATION

今月の表紙は、11月20日(火)から23日(金)の3泊4日で行われた部会長研修の際、霧島神社(鹿児島県)前で撮った集合写真です。



CONTENTS

- * 平成24年度部会長研修
- * 21NEWS アラカルト
- * アメリカ視察研修報告
- * 金融共済課より
- * 農産部通信
- * 畜産部通信
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2013.

2
FEBRUARY

No.038

平成24年度 部会長研修

九州

平成24年11月20日（火）から23日（金）の3泊4日で、九州の鹿児島・熊本へ曾根輝一会長（昭栄南）、武智唯浩副会長（川合1）、坂東敦（利別）、佐藤誠一（昭栄北）、堀井浩明（東台三愛）、村瀬敬（東台幹線）、川田和一（清見1）、神谷隆昭（川合2）、守内薰（千代田東）の9名と、事務局として三好（畜産部）の総勢10名で部会長研修を行つて参りましたので、ご報告させて頂きます。

神社で参拝し、早速1日目の宿泊先霧島ホテルに行き、初日の移動の疲れを癒すためにゆっくりと温泉でくつろぎました。

2日目

この日の午前中は、仙巖園・尚古集成館を見学及び自由散策を致しました。午後からは、御菓子司「明石屋」を視察致しました。かるかん饅頭をメインに販売しているとのことで、総売上は約20億円、うち半分がかるかん饅頭の売り上げで、残り半分が和菓子と洋菓子を合わせた売上とのことでした。

この「かるかん饅頭」の中に入っている餡子が、ホクレン絹由で納品されていいる十勝産小豆の雅を使用していることでした。

九州鹿児島には、帯広空港から羽田空港を経由して、鹿児島空港には約5時間で到着致しました。

鹿児島空港到着後、霧島



知覧特攻平和会館前にて

初日

3日目



御菓子司「明石屋」視察研修の様子

対応してくれた岩田常務さん曰くは、最高の材料を使って、最高の饅頭を作ることをもうどうにかるかん饅頭を作つて、いることでした。が、最高の素材である雅小豆を使いながら全量漉し餡にして使用しているということだつたので、なぜ素材を生かした粒餡にしないのかな？と思つてしまましたが、小豆の原材料が国産と書かれていなかつたので納得がいきました。

視察終了後、知覧特攻平和会館を見学し、2日目の宿泊先、指宿白水館薩摩客殿へ行き、砂蒸し温泉に入りました。しかし指宿市場の場所

た岩田常務さん曰くは、最高の材料を使って、最高の饅頭を作ることをもうどうにかるかん饅頭を作つて、いることでした。が、最高の素材である雅小豆を使いながら全量漉し餡にして使用しているということだつたので、なぜ素材を生かした粒餡にしないのかな？と思つてしまましたが、小豆の原材料が国産と書かれていなかつたので納得がいきました。

この日の午前中は指宿中央家畜市場を見学致しました。しかし指宿市場の場所



指宿中央家畜市場セリの様子

が分からず、バスの到着時間が遅れたため、実質20分程度しか見学できず、セリも10頭程しか見ることができませんでした。しかし肉牛市場を見るのが初めてといふ方が多かったようで、皆さん熱心にカメラ撮影をされていました。セリ価格については、北海道とあまり変わらない状況で、去勢で約430千円程度でした。午後からは、場所を鹿児島から熊本へ移し、JAあ

しきたを視察致しました。
JAあしきたは、熊本県の南に位置し、西側は八代海、東には九州山脈を球磨川を背に山間地から海岸へと狭小な耕地で、温暖多雨な気候と海山の織り成す自然豊かな地形の恵みを生かし、日本一の

『甘夏みかん、デコポン』
辛味の少ない『サラたまちやん』や
肉質上位等級生産県No.1を誇る『あしきた牛』などが主な産物であるとのことでした。

又、農産加工品生産では昭和25年（平成19年まで、JAマーク商品の麵類を製造販売し、これが6次産業化、

農商工連携の原型となり、現在ではデコポンゼリーをはじめとする多くの商品を開発、毎年モンドセレクション（食のオリンピック）に出品し、金・銀等に入賞するなど名実共に認められたことでした。また今後は更なる農家所得向上は勿論のこと、JA事業の大きな柱になるよう6次産業化・農商工連携の振興を『JAあしきた農産物直販ネット



JAあしきた視察研修時の様子

ワーク会員』の協力を戴きながら、地元産をはじめとする県内の農産物を使用した商品開発を進めていくとのことでした。

帰り掛けには、ファーマーズマーケットで「ほん」に立ち寄り、店舗の見学及び商品を購入して参りました。

視察終了後、熊本城天守閣を見学し、3日目の宿泊

先、菊池観光ホテル本館へ

場所を移動し、とてもハードだった3日目

の疲れを癒すため、和やかな宴

会で一夜を楽しめ、温泉でゆつ

くりと体の疲れを取りました。

旅行中においては、最終

日以外は天候にも恵まれ参

加者全員、有意義な温泉三

昧の視察研修を終えることができました。参加されま

した部会長の皆様大変お疲れ様でした。

研修を終えて



熊本城にて

最終日

最終日は、菊池渓谷を散策し、悪天候のため大観峰と阿蘇山では、車窓より景



宴会のようす

施設課

パート職員慰労会開催

毎年、農産センターにおいて青果の選別や豆類の手選を行って頂いているパート職を対象に1年の業務を労うため12月21～22日に掛けて「観月苑」で慰労会を実施致しました。

当日は、ほとんどのパート職員に参加頂き（総勢49名）、藤田常務の挨拶で開催し、美味しい料理やお酒も入り仲間全員で楽しい一日過ごして頂き、温泉で日頃の疲れなど癒して頂きました。又、毎年の行事ですが、bingo大会も行い楽しい時間を参加者全員で過ごしパート職との交流を深めた一日でした。

尚、今年は最後にパート職から何時もJAにお世話になっている事を踏まえ、パート職代表として田村奉美様よりJAに対してのお礼のご挨拶を頂きました。（写真）

今後も、JA十勝池田町の顔となる農産物の選果をお願いし、更に安全で明るい職場づくりに努めてまいります。

（記事・農産部施設課 小川秀次）



パート職代表挨拶

金融共済課

融資個別相談会開催

1月23日（水）に営農部・金融部合同で融資個別相談会を開催致しました。

この相談会は今年あるいは数年後に農地や農機具などの資産取得を考えている方や、住宅や自動車などの生活資金について説明を受けてみたい方、融資について説明を受けてみたい方の参加を募り開催致しました。

参加された組合員個々の相談内容に合った融資商品提案や金利情報、保証料のほか、既往の借入金償還状況、現状の返済能力などについて説明させていただきました。来年度の農業経営基盤強化資金（L資金）や農業改良資金などの制度資金の詳細やフルスペックローン利子助成事業の詳細も未定のため、正確な情報の提供といかない部分もございましたが、制度資金につきましては5月頃、フルスペックローン利子助成につきまして早ければ2月中旬には詳細が決定しますので、随時情報提供を行ってまいります。

今回参加出来なかつた方で融資相談を希望される場合は、営農部または金融部に問い合わせください。今後もこの様な融資相談会を定期的に開催致しますので、開催の際は積極的な参加を頂きたいと思います。

（記事・金融共済課 秋野健太）



「汁粉」での
「おもてなし」



施設課

パート職員へのチョットした“おもてなし”

毎年、組合員さんが丹精込めて育て収穫した農産物がセンターに搬入され9月上旬から5月中旬頃までに組合員からお預かりしております青果物、更には豆類についても「JAの顔」となる製品をパート職員が選別を行っております。数年前よりパート職への小さな「おもてなし」として年5回

程度（選別終了迄）60名程の炊き出しを行い休憩時間に食べて頂き（写真は1/18実施）、同時に職員も同席しコミュニケーションの場としてパート職と職員の疎通を図っております。

パート職の間では次は何かなと楽しみにしているようで出来る限り続けて行きたいと思います。
又、「美味しかったよ」の一聲で心も和みます。

（記事・農産部施設課 和田亜紗美）

J A本所で救命救急講習会 ～胸部圧迫・AED操作学ぶ～

1月18日（金）、農協本所大会議室において、池田消防署警防課救急係から、高坂氏、宇佐美氏の2名の講師を招いて救命救急講習会を開催致しました。

この救命救急講習については、昨年から開始しており、今回は35名（2回講習）の職員が受講しました。

開催の目的については、当JAの本所・支所事務所にはAEDが常設されており、この操作方法をより多くの

講師による見事な連携技



J A職員が身につけること、更に、当事務所への来訪者・同僚は勿論、家族や居住している地域住民の突然の体調不良に対しても対応できることを目的として開催致しました。

講習内容は、心肺停止状態から救急車の到着まで【119番通報指示→AED取り出し指示→心肺蘇生法（胸部圧迫、人工呼吸）→AED装着・操作】の一連の流れを、実技主体に実施しました。

昨年とは心肺蘇生法の手順の見直しもあるとの説明がありましたが、昨年受講された職員は、昨年の記憶を辿りながらテキパキと実技を行い大変頼もしく感じられました。しかし、心肺蘇生法を、救急車到着までの約8セット（（胸部圧迫30回+人工呼吸2回）×8回）を、一人で続けるにはかなりの体力が要求され、やはり複数のサポート体制が必要だと改めて感じました。

この救命救急講習については、年に1回の開催ですが、全職員に基礎的な知識や技術がしっかりと身につくよう、今後も継続的な開催を行って参りたいと考えております。

（記事・管理部長 大塚 節）



胸部圧迫実技



AEDパッド装着

アメリカ視察研修報告書

平成24年11月13日（火）から、11月23日（水）の11日間にわたり十勝農協連主催のアメリカ視察研修に、以頭晴美監事と林忠司理事と私の3名で参加しましたので、「報告いたします。

アイオア州デモイン
ファーム・ビューロー

I F B ディビットリサーチ部長の 説明を受ける視察団



コーン生産1200件の農家と投資家の出資により2工場を有し、2004年にメインソンシティーに組合経営の工場として設立し、2009年に現在の工場を建設。約1週間分のエタノールを貯蔵生産する、全米で1、2位の規模を誇る生産工場です。工場を建設した事由として当時コーンが過剰生産気味であったこと、米国のエネルギー政策に乗じてコーンを利用したエタノール生産を開始し、今では140億ガロンの生産量となり飛躍的に伸びている産業となっています。

アイオア州フォードドッジ
ホームランド・エナジー・
ソリューション

エタノール工場内を見学している様子

この産業は食糧原料を使用してエタノールを生産することを批判されることもあるが、全世界のコーン生産量の2・9%しか利用していないとのこと。また、エタノール残さ物は家畜の良質補足飼料として供給されていることで畜産業へもコスト節減に関わっており、我々の事業が食糧物価高騰の要因になつてゐると誤解をしないで欲しいとの説明がありました。

カリフォルニア州サクラメント
モンサント社
(バイオ研究所)

モンサント社は、多国籍バイオ化学メーカーの世界的企業で、過去にはP.C.B.の独占販売、ベトナム戦争で使用した枯葉剤、人工甘味料のサッカリンの製造に成功した世界屈指のバイオ化学企業として成長した企業です。1901年にミズリームに本社(従業員2万1000人)を持ち、現在\$400億/年の利益を上げていており、現在アグリビジネスではGMO作物種子の90%の世界シェアと、除草剤のランドアップと種子のセット販売をしていの化学メーカーとして有名な企業です。

各国にリサーチセンターを持ち、そこで市場開発のための基礎研究をし、バイオによる種子の開発だけでなく、從来種の品種改良や栽培技術研

カル・フォルニア州
サクラメントビッグス
稻作りリサーチセンター



ラメントも都市化が進み、環境にも厳しい州で以前は稻ワラを焼却していたが州からの補助もあり、環境と野生鳥類保護に起因することから、現在では稻ワラの腐敗促進の為に水を張り、そこが渡り鳥の一大生息地となっています。大胆に見えるアメリカ農業だが、行政と農業者が環境に配慮した土地利用を行っていることに感じるものがありまし

有機栽培農法について話を聞いたところ、雑草対策はカルチによる機械作業と毎週の除草、地力維持のためにはベッヂ等の根粒菌性の綠肥を播き、農地のロードーション（休閑地を含む）を行い、農薬に代わる害虫防除としては、虫が嫌う臭いのあるクローバー・ガーリックを栽培し、アブラムシ対策には人海戦術による除草、地力維持のためにはベッヂ等の根粒菌性の綠肥を播き、農地のロードーション（休閑地を含む）を行い、農薬に代わる害虫防除としては、虫が嫌う臭いのあるクローバー・ガーリックを

カリフォルニア州サクラメントグインダ

いろいろリサーチセンターを訪
れ、これから課題として稻
作農家の增收要求・抵抗性の
病害や害虫の出現・州の薬剤

有機農産物生産農場 フル・ベリーオーガニック農場

ているリサーチセンターを訪
れ、これから課題として稻
作農家の增收要求・抵抗性の
病害や害虫の出現・州の薬剤
規制や大型機械の排ガス騒音・
慢性的な水不足地帯での大畠
の水資源の使用による環境及
び資源問題・米がアメリカで
の市場に於いて安定性に欠け

究の3事業展開をしているとのこと。DNAの発見から商品化まで約8～10年掛かり、膨大な研究開発費でもって「種子として人・動物に安全で影響がないか」・「環境に対して安全か」を問い合わせ、各国の規制や条件にあうか調査研究や開発途中で出た不都合なものは全て選別されており、メリットの高いものしか市場に行かないと自信をもつて事業を行っていると説明を受けました。

てゐるワーサー・センターを訪れ、これから課題として稻作農家の增收要求・抵抗性の病害や害虫の出現・州の薬剤規制や大型機械の排ガス騒音等慢性的な水不足地帯での大量の水資源の使用による環境及び資源問題・米がアメリカでの市場に於いて安定性に欠けていゝ等と話されていました。当センターでは、生産者に対して新しく優秀な種粉を提供する事が目的である為、気候変動が激しい昨今に於いて、

対して新しく優秀な種糲を提供する事が目的である為、気候変動が激しい昨今に於いて、品種改良の努力が報われない場合も想定して慎重に取り組まなければならぬと現場の苦悩話を聞いていました。サクランボも都市化が進み、環境

カリフォルニア州サクラメントグインダ
有機農産物生産農場
フル・ベリーオーガニック農場

1983年に2名の100
エーカーから始まり、現在は
4人の共同で経営をする有機
生産農場で、所有面積350
エーカーまでになり、ここ
オーナーは有機農法（環境に
良く、持続可能な農業）につ
いての使命感と広く周知する
ことを趣旨として、近在の学
童を対象に遠足やキャンプを
させて農業に親しむといった
活動も積極的に実施しており、
繁忙期には90人、ウインターパー
ク期は60人を雇用し農場運営を
行つていよい。

海外研修に参加して

むケールなども栽培するなど、自然農法そのままで対処対応でもらうことです。仮に中食いの野菜があつたとして、会員が好んで購入してくれるし、比較的被害の少ないものをレストラン等に販売し、バランスよく出荷できていねと話しておりました。

今回の視察研修に参加され
て頂き、短期間で駆け足では
ありませんが、大国アメリカ
農業の状況などを直接垣間見
ることができ、大規模経営・
大量流通・大量消費・工業的
生産がアメリカ農業の特徴で
あつて、農業経営者自ら利益

A black and white photograph of a group of approximately 15 people, mostly men, posing for a group photo. They are arranged in two rows, with some standing in the back and others kneeling or sitting in the front. The Golden Gate Bridge is visible in the background, spanning across the water under a clear sky.

サンフランシスコ・ゴールデンゲートブリッジにて

と効率を追求（近年は大規模大量生産による作付の弊害も出てきているようです）し、自家備蓄サイロを保有して、食糧としてではなく工タノールなどの工業用原料として、トウモロコシなどの穀物相場をリサーチし、高く売れるところへ出荷をするとこもアメリカ的経営感覚を持つていると感じました。農産物の貿易については、高付加価値農産物としてアメリカ農業と民間企業が強力なタッグを組み、商業ベースの国策として対外市場への参入機会を窺つている様が感じられました。又、移動中の飛行機より眼下に見えた風力発電の風車が、広大な農地のあちらこちらに數本も立ち並んでいる光景が印象的で、治水事業・土地改良整備事業・環境保全農地として積極的に取り組んでいるところも時代の流れかと感じました。

金融共済課より



建物更新共済
「むてき」

納屋に収容されているトラクターなどの収容品に建更をオススメします！

住宅と同一敷地にある

納屋内収容品の建更むてき



①火災はもちろん、地震を含む自然災害、盗難被害も保障します！

☆農機具の建物収容時における風・ひょう・雪害被害は損害額5万円から保障します。

☆盗難被害については共済金のほかに、盗難再発防止費用共済金(新設)を支払います。

※盗難再発防止費用共済金は共済期間中に1回を限度とし、定額5万円をお支払します。

②再取得価額（現在の販売価格）まで保障します！

☆新価保障のため、満額で加入されている場合は自己負担無く、修理(買い替え)が可能です。

③掛捨てではなく満期共済金をお受取りになれます！

☆満期金を活用して農機具の買い替えができます。

○共済の対象に含まれるもの（主な例）

- ・農耕トラクター、コンバイン、田植機等の農耕作業用小型特殊自動車
 - ・農機具類　・原動機付自転車（排気量 125cc 以下）　・肥料、飼料
 - ・穀（自家消費分）など
- ※実際の引受については「動産所有申告書（明細書）」を提出していただき、引受可否を判断させていただきます。

○共済の対象に含まれないもの（主な例）

- ・法人所有物
- ・リース物
- ・農業用小型特殊自動車
- ・フォークリフト、タイヤショベル
- ・自動車（125cc 超の2輪を含む）など

【ご契約例】

共済の対象：住宅に付属する建物内収容家財家具

満期共済金額 100 万円、火災共済金額 1,000 万円、年払、口座振替扱

（修理費給付特約なし、家財費用共済金等不担保特約なし）

家財家具（納屋内）	共済期間	木・防火造	耐火造
	10年	135,560円	117,250円
	20年（継続回数1回）	86,830円	68,470円
	30年（継続回数2回）	71,200円	52,830円

※上記割合は当初10年間のものであり継続後、割合は継続時の割合率で再計算されます。

※上記割合は平成25年3月31日まで有効です。

※住宅と同一敷地でない建物内に収容されている家財家具はお引受けできません。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずお読みください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意事項）」および「ご契約のしおり・料金」を必ずご覧ください。支払われる共済金については、「リーフレット」、「保険設計書」により必ずご確認ください。（E20905040009）

お問い合わせは

JA 十勝池田町 本 所 015-572-3131

池田支所 015-572-3132

農産部通信

農産部
農産課・施設課

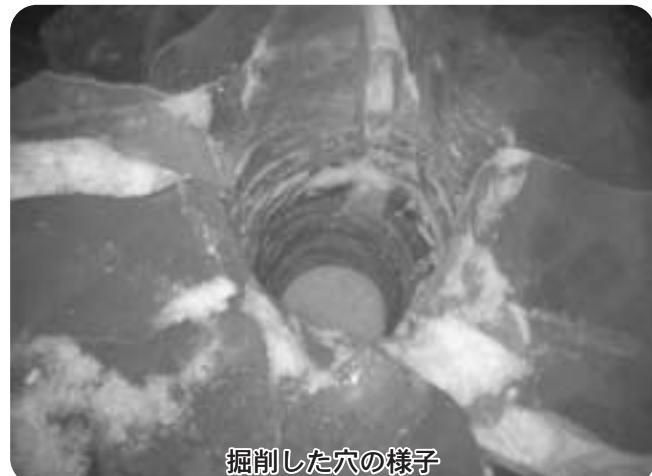
▶氷温ストレージ 早くも氷が完成！ 貯氷量も増やしました！

今冬の寒さを考慮して例年より早い時期ではありましたが1月15日（火）に小豆氷温ストレージで結氷調査を行いました。

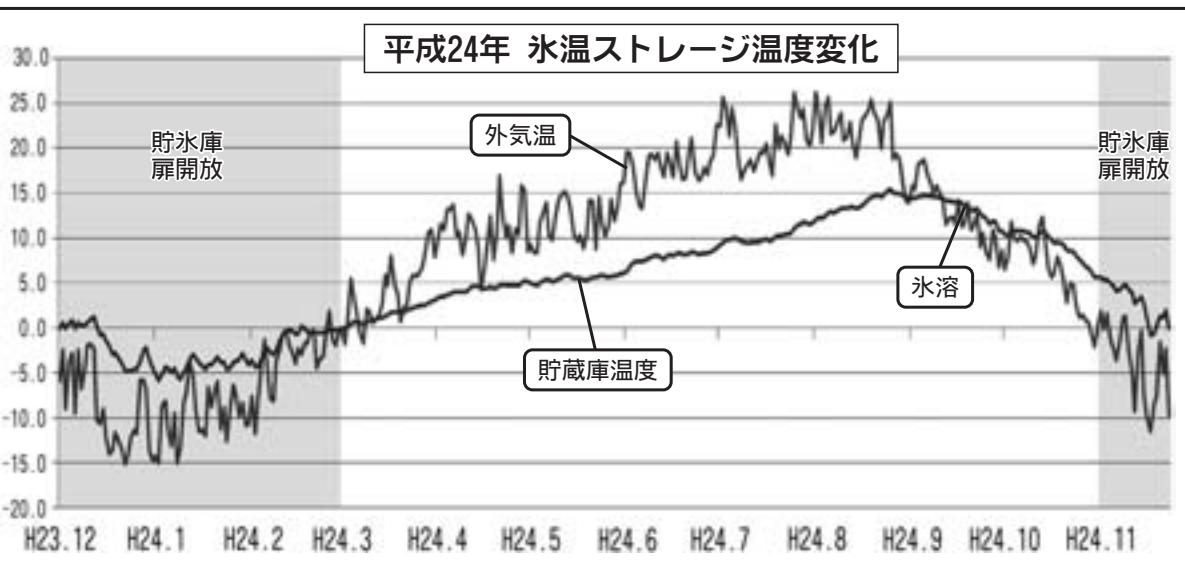
氷が作られている最中の貯氷庫内では「バンッバンッ」と氷がひび割れる音が聞こえますが、この日は既にその音もほとんどなく例年にも増して結氷が進んでいることが伺えました。調査では配置上凍りづらい場所にあるコンテナでも中心部を盛り上げながら大きく裂け目が発生しているのが確認でき、ドリルを使用した掘削調査でも中心部が完全に凍っていたことから1月中旬で100%の結氷となったといえます。

結氷を促すために貯氷庫の扉を開放する12月以降から1月中旬までの気温を検証すると、寒かった前年度と比較しても更に気温が低くこの寒さが早期の結氷につながりました。

24年の貯蔵庫内の温度推移は最高でも9月上旬に10℃程に抑えられており、年間を通じて非常に安定した環境で貯蔵できておりますが、更に安定した保管環境を目指し今回から貯氷コンテナ数、コンテナ1基当たりの注水量のそれぞれを増やしました。推定で全体の貯氷量で15%の増加を見込んでいますが、これにより近年では当たり前のように訪れる夏場の高温に耐え得る貯蔵施設を目指します。

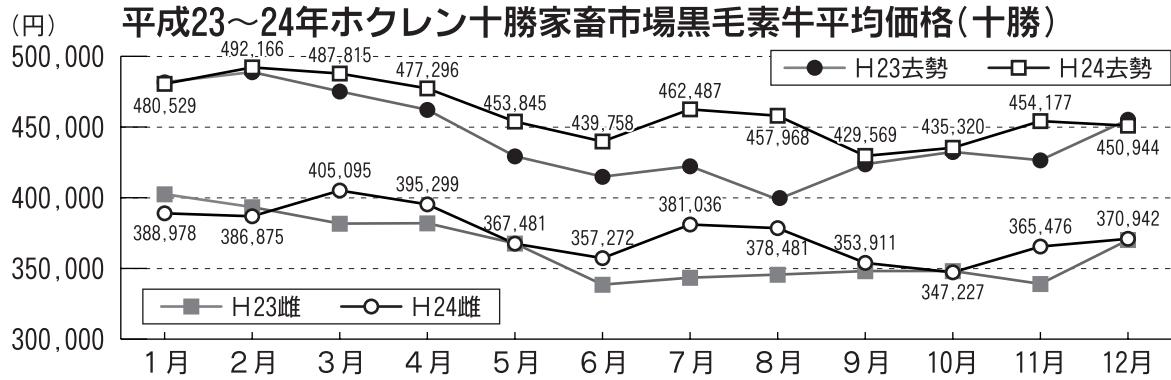


掘削した穴の様子





畜産部通信 畜産部 畜産課



12月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	890	450,944	
	マニュアル参加牛	493	470,025	55.4
	マニュアル認定牛	196	504,766	22.0
池田	和牛素牛	46	462,753	
	マニュアル参加牛	38	460,646	82.6
	マニュアル認定牛	26	471,733	56.5
雌	和牛素牛	694	370,942	
	マニュアル参加牛	375	375,410	54.0
	マニュアル認定牛	86	405,788	12.4
池田	和牛素牛	28	355,988	
	マニュアル参加牛	25	354,648	89.3
	マニュアル認定牛	12	405,300	42.9

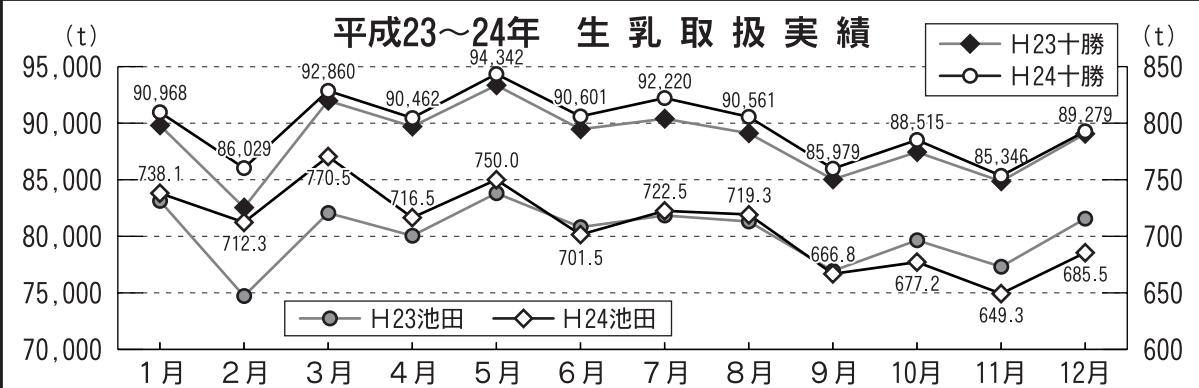
12月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
1日	黒毛去勢	A-5	2,059
		A-4	1,818
		A-3	1,676
8日	黒毛メス	A-5	1,940
		A-4	1,811
		A-3	1,672
15日	F1去勢	B-3	1,178
		B-2	1,029
		B-3	1,167
F1メス		B-2	1,036



平成23~24年 生乳取扱実績



12月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
3日	乳牛育成	733	256,050
19日	乳牛初妊	903	541,097
	乳牛経産	228	285,549

12月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	38,000
F1オス初生	132,007
F1メス初生	74,540
廃用牛	78,969

▶肉用子牛生産者補給金制度について(パートV)――

今から肉用子牛生産者補給金制度に係る事務手続きの流れをフローチャートを使い説明していきます。今までの内容を振り返り、JAでの事務作業も理解した上で、迅速な手続きにご協力頂きたいと考えております。

生時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生産者												
J A												

①補給金制度での対象となる肉用子牛は満2カ月齢に達する日までに個体登録の申込が必要となる。

ということで

生産者は期限までにJAへ申込手続きを行う必要があります。

※申込にあたり対象となる子牛は

- ア. 国内で分娩された子牛で、満6カ月齢に達する日まで道内で飼養されていること。
- イ. 乳用種雌子牛の場合、肥育仕向けとしてほ育・育成さてることが確実となるよう措置が講じられていること。
- ウ. 導入牛は、当該肉用子牛が満2カ月齢になるまでに当該肉用子牛の契約生産者が飼養を開始したものであること。
- エ. 種別、性別及び生年月日は、個体識別情報又は出生報告(写)、授精証明書等により確認できるものであること。

①' JAにて記入内容の確認。
申込印を押印し完了。

- ①" JAは申込を受けた子牛を、補給金システムにてデータ入力する。
システムへの入力作業は、出生報告が済んでいなければ申込が出来ないため、必ず出生報告は先に済ませておくこと。
入力内容と個体識別情報のマッチングにより、不都合が生じなければ申込完了。

※負担金の納付は、協会より請求書が届き次第クミカン及び普通貯金から振替を行う。

◆ 今回はここで終了とします。次回は登録後の手続きです。

上の図を使い
完成し補給金の
連載を終わらせ
ます。(モー)



手続きにあたり

1. 出生及び導入報告が済んでいること。
2. 授精証明書、移植証明書、子牛登記書=自家産の場合
家畜市場取引伝票、農協取引伝票=導入の場合
～以上の書類及び印鑑を持参の上JAへ～
3. 肉用子牛個体登録申込明細書へ必要事項の記入。

記入内容

肉用子牛個体登録申込明細書へ

- ・当該子牛の耳標番号、生年月日、生産区分、種別、性別
- ・導入牛の場合=導入日付
- ・乳用種雌子牛の場合=肥育仕向け

授精証明書及び移植証明書へ

- ・当該子牛の耳標番号、生年月日、性別

書き方はJAにて記入例等を参考にしてください。

理事会の動き

第 11 回

〈平成25年1月25日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 平成24年末組勘整理実績について
- (4) 12月末基準決算見込みについて
- (5) 共計品の精算について
- (6) 平成25年産農作物の作付予定面積の集計結果について
- (7) 特定組合員の年末整理状況及び負債残高について

★ 議 案 ★

- (1) 出資金持分減口承認願いについて
- (2) 出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
- (3) 規定類管理規定の一部改正について
- (4) 自治監査結果の報告について
- (5) 事業評価結果による次年度行動計画について
- (6) 地区懇談会の開催について
- (7) 平成25年度各種事業に対する利用料金料率の設定について
- (8) 組合員資格変更並びに出資金持分減口承認願いについて

★ その 他 ★

- (1) 平成24年度十勝管内JA役員研修会の開催について

今月の1枚



おしゃべりしながら楽しく♪

今月の1枚は、1月23日に開催された、フレッシュコムズ講習会での1枚です。

今回の講習会では、アクリル毛糸と指で簡単に編めちゃう、アクリルたわしを制作しました！

フレッシュコムズでは、おしゃべりしながらの楽しい企画を沢山用意していますので、ぜひ興味のある方は、フレッシュコムズ事務局までご連絡ください！

主婦にとっては大忙しお正月が終りましたが、皆さんの家では「おせち」を食べましたか？おせちとはお節供（おせちぐ）の略で、暦上の節句の事を指します。漆塗りの重箱には、口取り、焼き物、煮物、酢の物などが色とりどりに盛りつけられます。見た目が豪華である上、長持ちするのが特徴で、正月三が日は主婦を家事から解放するという意味を含め、保存の効く食材が中心のものになつたといわれているそうです。農作業がお休みの今、お出かけで忙しい毎日を送っている方も多いかと思います。雪道には十分気をつけて、お出かけを楽しんでくださいね！

(E)

